

# 2022年度 NINJAL日本語教師セミナー（海外）



講座タイトル:『BTSJ1000人日本語自然会話コーパス』とNCRB (Natural Conversation Resource Bank) の開発の趣旨と日本語教育における活用法

## 講座概要

本講演では、語用論的分析に適したコーパスである「BTSJ1000人日本語自然会話コーパス」と、それも格納した共同構築型多機能データベースで、教材作成支援機能も持つ「NCRB (Natural Conversation Resource Bank)」の開発の趣旨と特徴、その日本語教育における活用方法について紹介します。そしてこれらのツールが、日本語教育における会話教育・コミュニケーション教育にいかんにかせるかについて考えます。NCRBについては、できれば、参加者の皆さんにPCをご持参いただき、体験していただければと考えています。(事前のユーザー登録が望ましい)

## ◆スケジュール

- 13:00~13:05 開会のご挨拶 (国語研, 台湾日本語学会)
- 13:05~13:10 趣旨説明 宇佐美まゆみ (国立国語研究所)
- 13:10~14:40 講義1 『BTSJ1000人日本語自然会話コーパス』開発の趣旨と活用法
- 14:40~14:50 休憩
- 14:50~16:20 講義2 NCRB (Natural Conversation Resource Bank) 開発の趣旨と活用法—自然会話を素材とする教材の意義—
- 16:20~16:30 休憩
- 16:30~16:50 質疑応答, 各自のPCでNCRBの教材を体験
- 16:50~16:55 まとめ
- 16:55~17:00 閉会のご挨拶

## 講師

宇佐美まゆみ  
国立国語研究所 教授 (研究系)



国立国語研究所教授, 東京外国語大学名誉教授, ハーバード大学教育学博士  
専門は、言語社会心理学・日本語教育学(コミュニケーション教育)  
主な著書に、『言葉は社会を変えられる』(編著, 1997)、『自然会話分析への語用論的アプローチ—BTSJコーパスを利用して—』, ひつじ書房(2020a), 『日本語の自然会話分析—BTSJコーパスから見たコミュニケーションの解明—』くろしお出版(2020b), 『談話のポライトネス—ポライトネスの談話理論構想—』『談話のポライトネス』国立国語研究所(2001). 『新・はじめての日本語教育Ⅰ 日本語教育の基礎知識』(共著, 2004), 『心理学—学ぶということのメカニズム』(『増補改訂版 新・はじめての日本語教育Ⅰ 日本語教育の基礎知識』)(共著, 2016)などがある。

主催: 国立国語研究所  
共催: 台湾日本語学会、中国文化大学、  
日本台湾交流協会 台北事務所

開催日時 2023年3月4日(土) 13:00-17:00

会場 中国文化大学 大新館311教室

住所: 台北市延平南路127號

受講料 無料

定員 50人

参加申込 こちらからお申込みください。  
締切: 2023年2月24日(金)  
<https://forms.office.com/r/GeQT E9rNEE>



お問い合わせ先 台湾日本語学会 事務局  
Email: taiwan.nichigo2015@gmail.com

国立国語研究所 研究推進課  
Email: ninjal-events@ninjal.ac.jp

## NINJAL日本語教師セミナーとは・・・

平成28年度から国立国語研究所が実施する、日本語教育水準向上のための日本語教師を対象とするセミナーで、国内と海外で毎年1回ずつ実施します。